

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和7年10月27日

事業者名 Fukuoka City Market



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【取組方針】

Fukuoka City Market は「廃棄削減」「ありがとうの循環」「アーティストの新しい選択肢」という理念のもと、誰もが参加できる地域循環型のマーケットを運営しています。特に、大量生産・大量廃棄が続く衣類廃棄問題に対し、市民によるリユース・リメイク・リサイクルを促す仕組みを提供し、衣類を「捨てる」ではなく「循環させる」社会の実現を目指します。

多様な価値観を持つ市民・事業者・行政・アーティストが対等に関わり合う場を創出し、①資源の循環（衣類を含む日用品の再流通）②文化の循環（地域文化の継承と創造）③経済の循環（地域内での価値循環）④ありがとうの循環（地域内コミュニケーションの促進）を推進することで、SDGs達成に貢献していきます。

【パートナーシップ】

地元の住民、学生、アーティスト、伝統工芸事業者、ならびに自治体や大学・企業と連携し、“地域全体で支え合う循環モデル”を構築します。特に、●一般市民によるフリーマーケットを通じた廃棄削減・再流通の促進●地域事業者・伝統工芸との協働による文化継承と持続的な商品開発●教育機関・行政との協業による社会課題解決型プロジェクトの推進を柱に、持続可能なまちづくりを共創してまいります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
地域	廃棄削減に向けたリユース促進と地域循環経済の創出 (SDGs: 11/12/17) 一般市民限定のフリーマーケットを継続的に開催し、不要品の再流通を促進することで廃棄物削減に貢献します。また、出店料・購買が地域内で循環する仕組みをつくり、地域活性化につなげます。
産業・技術	地場産業・伝統工芸との協働による価値創造 (SDGs: 8/9/12/17) 博多織・久留米絣等の事業者と連携し、地域文化を活かした商品開発および販路拡大の場を提供します。若手クリエイターとの共創により、産業の継承と新市場の獲得に寄与します。
人権・平等・労働	多様な参加者が活躍できるコミュニティ形成と雇用創出 (SDGs: 3/5/8/10) 性別・年齢・国籍・経験に関わらず誰でも参加できる、出店者公募制のマーケットを実施します。学生、子育て世代、高齢者の社会参加を支援し、イベント運営を通じた就労機会を創出します。
環境・ワンヘルス	資源循環と環境負荷低減に向けた活動の推進 (SDGs: 11/12/13) 廃棄予定の衣類等を回収し、反毛繊維として再活用する取り組みを進めます。また、会場での分別徹底や再使用資材の活用を通じ、環境負荷を抑えた運営体制を構築します。
組織体制・法令	行政・大学・企業との連携強化による共創体制の確立 (SDGs: 11/16/17) 自治体・教育機関・地域企業と協働し、透明性の高い運営体制を整備します。名義後援や登録制度への参加を通じ、法令遵守および信頼性向上に取り組みます。

分類 (1: 組織体制・法令、2: 地域、3: 人権・平等・労働、4: 産業・技術、5: 環境・ワンヘルス)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 16 17	実施中			<p>【1-1】経営理念の共有 ・「ありがとうの循環」「廃棄削減」「アーティストの新しい選択肢」を理念とし、すべての活動において共有している。 ・SNSやイベント会場で理念を明示し、出店者・来場者・協賛企業と共に意識の共有を図っている。 ・スタッフ・ボランティア向けガイドラインやオープンチャットを通じ、経営目標や行動方針を定期的に周知している。</p>	
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4 10 16	実施中			<p>【1-2】法令遵守・個人情報保護 ・個人情報扱う応募フォームや自動返信システムにおいて、Googleのセキュリティポリシーを遵守。 ・イベント時の出店内容を事前確認し、古物商法・食品衛生法・景品表示法などの法令違反を防止。 ・反社会的勢力の関与を防ぐため、出店者・協賛企業を確認し、安全な運営体制を確立。 ・参加者情報の取り扱いを最小限に留め、パスワード保護されたシートで管理。</p>	
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 13	実施中			<p>【1-3】事業継続計画(BCP) ・スタッフ連絡網・LINEオープンチャットによる即時連絡体制を整備。 ・会場別に避難経路を確認し、出店者への事前通知を徹底。(予定) ・イベント保険・賠償責任保険に加入し、万が一の損害にも対応可能な運営を実施。</p>	
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 4 12	実施中			<p>【1-4】飲酒運転の撲滅 ・搬入・搬出時の車両運転者には飲酒運転禁止を徹底し、現場スタッフによる声かけを実施。 ・主催者・出店者・ボランティアを対象に、アルコールを伴うイベント後の公共交通利用を推奨。 ・会場内安全運転を徹底し、車両搬入者の事前登録制を採用している。</p>	
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 8 11	実施中			<p>【1-5】事業の承継 ・代表者を中心に運営体制を文書化し、将来的な引き継ぎを見据えて仕組みを整備。 ・学生・若手メンバーへの運営ノウハウ共有を行い、次世代の担い手育成を推進。 ・ノウハウ・申請書類・広報データをクラウド上で管理し、後継体制でも継続可能な構造を構築。</p>	
2	地域	2-1 UIJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 8 10	実施中			<p>【2-1】UIJターンの推進と若者の県内への定着 ＜共通＞ ・SNS(Instagram、Threads、X)を通じて若者世代に向けて活動情報を発信し、地域に根ざした経済活動・創作の機会を提供している。 ・高校・大学と連携したインターンシップやボランティア参加を受け入れ、県内の若者が地域活動に関わるきっかけを創出している。 ・イベント運営に学生スタッフを登用し、地域での働きがいや実践経験をえられる環境を整備している。</p>	
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 11 13	実施中			<p>【2-2】地域防災への貢献・共助社会づくり ＜共通＞ ・イベント会場(舞鶴公園、福岡市植物園等)周辺の清掃活動を実施し、地域美化と環境保全に寄与。 ・地域行事・祭り(志式神社早魚神事など)への参加を通じて伝統文化の維持と地域交流を推進。(代表井上は県無形文化財である志式神社早魚神事の氏子) ・災害時や荒天時には安全を最優先とした中止判断マニュアルを整備し、出店者・来場者双方に情報を即時共有。(予定) ・ボランティアスタッフ・来場者と協働でごみ分別を行い、循環型社会形成を実践。</p>	
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 11 14	実施中			<p>＜小売・サービス＞ ・出店者・顧客が一体となって地域貢献に参加できるイベントを企画。 ・着物リメイク・風呂敷活用・伝統体験ワークショップなど、文化的要素を含む社会貢献型催事を実施。(予定) ・フリーマーケットを通して市民が「売る・使う・学ぶ」を同時に体験できる機会を提供。</p> <p>【2-3】世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献 ＜共通＞ ・代表者が志式神社の氏子として、福岡県無形文化財「早魚神事」の保存・継承に携わる。 ・イベント広報や展示において地域の文化遺産・神事・伝統技術を紹介し、その価値を来場者へ周知。(予定) ・文化的要素を持つ事業者(博多織、久留米餅など)との連携を通じ、地域文化の国際的発信を推進。(予定)</p>	
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 13 17	実施中			<p>【2-4】SDGsの普及啓発 ・地域住民が自らSDGsに関心を持ち、行動に移すきっかけとなるイベントを企画。 ・「Fukuoka City Market(FCM)」を通じ、廃棄削減・再利用・文化継承をテーマとした活動を実施。 ・会場内に衣類廃棄問題・リサイクル・環境保全に関する掲示物を設置し、来場者に分かりやすく啓発。 ・不要衣類の回収ボックスを設置し、反毛綿として再生利用する取組を行う。 ・「押しつけてはならないSDGs」を理念に、自然豊かな公園や植物園での体験型イベントを開催。 ・市民が楽しみながら環境問題に関心を持てる仕組みを構築し、持続可能な地域づくりを推進。</p>	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を發揮できる職場環境を整えている。	5 ジェンダー平等 8 持続可能な経済成長 10 人や国の不平等をなくす	実施中			<p>【3-1】ダイバーシティ経営とジェンダー平等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所のない若者が集まり居場所を提供している団体と連携し、正しくお金を稼ぐことができる就労支援店をイベントに誘致している。 ・出店者は公募制、性別、年齢、職業、国籍を問わず、すべての人が自由に参加できる開かれたイベント運営を実施。 ・女性スタッフの登用・管理業務への参加を推進し、性別によらない意思決定環境を整備。(推進というよりは当然のこととして、性別に関係なく業務参加をお願いしております。) ・外国人来場者やアーティストへの対応を行うため、多言語のスタッフをイベントに配備。(日本語、英語、スペイン語、中国語、韓国語) <p>【3-2】差別等の禁止・人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント応募要項にて、差別的・排他的行為を禁止し、すべての参加者に対して公平な運営を実施。(予定) ・ハラスメント防止・トラブル対応マニュアルを整備し、現場スタッフへ共有。(予定) ・人権尊重を理念に掲げ、来場者・出店者間の対話と相互理解を促す空間を創出。 ・障がい者や子ども連れ来場者への配慮として、バリアフリーな導線と休憩所を設置。 <p>【3-3】労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント設置・撤収における作業安全マニュアルを策定し、参加者・ボランティアに共有。(予定) ・熱中症・雨天・転倒事故などへの対策として、スタッフ向け健康管理・水分補給体制を徹底。 ・休憩シフト制を導入し、長時間作業を避ける運営体制を整備。 ・心身の健康維持のため、イベント終了後にフィードバック・相談の場を設け、メンタルサポートを実施。(予定) <p>【3-4】人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生ボランティアスタッフや学生メンバーを対象に、イベント運営・広報・接客・安全管理などの実践教育を実施。 ・大学・専門学校生との協働を通じて、地域文化イベント運営のキャリア形成を支援。 ・活動終了後に振り返り・改善会議を行い、次回イベントへの学びを共有。 <p>【3-5】多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生・社会人・子育て世代など多様な生活リズムに対応できる柔軟な参加体制を採用。子供向けの線日も運営している。 ・女性スタッフの意思決定機会を増やし、現場運営・広報・企画など幅広い分野で活躍を促進。(予定) <p>【3-6】仕事と子育て・介護の両立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな子どもを連れた出店者にも安心して参加できるよう、会場内にベビーカー対応動線・休憩スペースを設置。 ・子育て世代の出店を歓迎し、短時間出店・同伴出店など柔軟な枠を用意。(予定) ・介護や家庭事情を抱えるメンバーにも、無理のない範囲で関わられる仕組みを整備。 ・家族ぐるみで参加できる雰囲気づくりを推進し、地域の温かい交流の場を形成。 <p>【3-7】キャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生・大学生のボランティア・インターンシップ受け入れを通じ、実践的な地域キャリア教育を推進。 ・出店体験を通して社会に個人として認められる、承認体験の場を提供。 ・地元学校のキャリア授業・講演会等への協力を検討し、教育現場との連携を強化。 ・若者が福岡で働き・暮らし・挑戦し続けるための実践的な学びの場を継続的に提供。 	
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を高めよう 8 持続可能な経済成長	実施中				
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 気候変動に具体的な対策を 8 持続可能な経済成長 9 産業、技術革新の芽をひく	実施中				
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 質の高い教育をみんなに 8 持続可能な経済成長	実施予定				
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を發揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 貧困をなくす 5 ジェンダー平等を高めよう 8 持続可能な経済成長	実施中				
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 ジェンダー平等を高めよう 8 持続可能な経済成長 10 人や国の不平等をなくす	実施中				
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 貧困をなくす 4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な住居とコミュニティ	実施中				



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
4	産業・技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9 産業と労働者の安全と健康の確保 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任	実施中			<ul style="list-style-type: none"> 【4-1】商品・サービスの安全性の確保 ・イベント時の安全運営を最優先とし、搬入経路・電源・火気・照明等の安全管理マニュアルを整備。 ・出店者に対して設営時のリスク説明を行い、転倒・テント倒壊・来場者の怪我等の危険防止を徹底。 ・保険加入や警備配置を行い、来場者・出店者双方の安心安全を確保。 ・事故発生時の報告・対応体制を明文化し、関係機関と共有している。(予定) 	
		4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 産業と労働者の安全と健康の確保 10 人や国々の平等を 生かす 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	実施中			<ul style="list-style-type: none"> 【4-2】ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決 ・高齢者・障がい者・子ども連れ来場者にも利用しやすい導線を設計し、バリアフリー環境を重視。 ・ピクトグラム・案内掲示などを活用し、誰にでも分かりやすい情報伝達を実施。 ・地域の課題(廃棄・文化衰退など)をテーマに、社会的課題の解決を体験できるイベントを企画。 ・出店料を抑え、経済的格差に関わらず誰でも挑戦できる仕組みを整備。 	
		4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 産業と労働者の安全と健康の確保 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任	実施中			<ul style="list-style-type: none"> 【4-3】新たな技術・商品の開発 ・イベント運営においてデジタル技術を活用し、応募フォーム・自動返信・出店番号管理などを自動化。 ・GoogleフォームとApps Scriptを組み合わせ、受付番号や日程管理を効率化。 ・QRコードやNFCタグを活用した来場者管理・デジタル会員システムを構築中。(予定) ・将来的に出店者管理やイベント出店などのアプリ化を予定。 	
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 住み続けられるまちづくりを 14 海の豊かさ を守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう	実施中			<ul style="list-style-type: none"> 【4-4】地域資源・特性の活用 ・舞鶴公園・福岡市植物園など、地域の自然資源・文化資源を活かしたイベントを開催。 ・地元飲食・工芸・農産物事業者と連携し、地産地消・地域循環型経済を推進。 ・地域農家に対して出店料を農産物で代替する制度を実施予定。(例:5000円の代わりに米5キロ) ・地域の歴史・風景・四季をテーマとしたイベント(お月見フリマ・紅葉時期の植物園フリマなど)を展開。 ・「地域の価値を体験できる都市型フリーマーケット」として、福岡の文化魅力を発信。 	
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 8 豊かにも つながろう 9 産業と労働者の安全と健康の確保	実施中			<ul style="list-style-type: none"> 【4-5】DXの推進 ・Googleフォーム・スクリプト・スプレッドシート等を活用し、応募から通知・管理までを自動化。 ・SNS広告・デジタルチラシ・ストーリー広告などを駆使し、効率的な集客を実現。 ・出店データ・来場者動向・出店者アンケートをデジタルで記録し、次回開催への改善に活用。 ・今後は地域連動型アプリを通じ、出店者・主催者・来場者が一体化する地域DXを推進予定。 	
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1 貧困をなくそう 4 質の高い教育を みんなに 10 人や国々の平等を 生かす	実施中			<ul style="list-style-type: none"> 【4-6】多言語対応 ・外国人来場者向けに、英語併記の案内ポスターやWEBページを準備。(予定) ・SNS投稿でも英語・日本語併記を導入し、海外ユーザーへの周知をする。(予定) ・多言語を扱えるスタッフを配備(日本語、英語、中国語、スペイン語、韓国語)。 ・将来的に多言語対応フォームを導入し、国際的な交流イベントへ拡大予定。(予定) 	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
5	環境・ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	6 11 12	実施中			<p>【5-1】廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケット形式で不要品を再流通させ、家庭から出る廃棄物を削減。 ・イベント会場に分別ステーションを設置し、リサイクル・リユースを促進。 ・分別ステーションにモニターを設置し、「リサイクルセンターで分別している人の映像」を流し、自主的な分別を促す。(予定) ・ポスター・チラシの紙使用量を削減し、デジタル告知を中心に展開。 ・会場に不要衣類の回収ボックスを設置し、売れ残り商品の廃棄を防ぐ。 ・回収した衣類は販売もしくは、反毛綿として毛糸等にリサイクルして、次回イベント内で再利用、編み物会などを開催し地域交流の促進にも寄与する。(予定) <p>【5-4】プラスチックごみ・食品ロスの削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場内での使い捨てプラスチック利用を抑制し、出店者へリユース容器の使用を推奨。(予定) ・マイバッグ・マイボトル持参を呼びかけ、来場者参加型の削減活動を推進。(予定) <p>【5-5】農林水産物の地産地消の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の農家・漁業者・飲食店と連携し、地産地消メニューの出店を推奨。優先的に出店案内。 ・福岡県産素材を活用した商品販売を推奨し、地域経済の循環を促進。 ・「地域の美味しさと人をつなぐ場」として、都市部と生産地をつなぐ交流を実現。 ・県産農産物をPRするブース設置を誘致、地域農業への理解促進を図る。(予定) ・不揃い野菜を定価で販売するイベントを開催、地産地消への責任感の醸成を図る。(予定) <p>【5-6】生物多様性・緑化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴公園や植物園などの自然環境を活用し、来場者が自然を身近に感じるイベントを実施。 ・植物園での開催時には「焚き火」や「紅葉」など、季節を通して自然と共生する企画を展開。 <p>【5-7】環境に配慮した調達・商品・サービス開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・什器・看板などを再利用可能資材で製作し、イベントごとの廃棄を削減。 ・過剰包装を避け、簡易パッケージ・リサイクル素材を推奨。(予定) ・プラスチックストロー・割り箸を廃止し、紙製・木製など環境配慮素材を使用。(予定) 	
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	7 11 13					
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	3 6 8					
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	2 11 12 14 15	実施予定				
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。	2 14 15	実施中				
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	11 13 14 15	実施中				
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 12 13	実施中				
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	7 11 13					